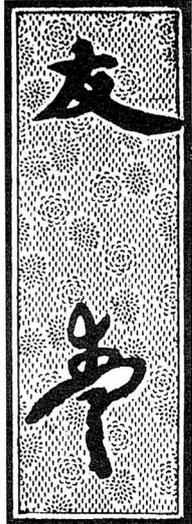




# 平成8年を 友愛元年に!

## 時代の指針を考えよう



### 友愛は何をすべきか?

時代が泣いている。どこへ向かうべきなのか、あるいは向かわないべきなのかわからない。この気分の悪さも、閉塞感も。

#### 社会が何かを求めている

そんな時代だからこそ、青年団体は、しっかりと「理念」を持ち、それを社会に訴えかけ、活動していくことが必要であろう。

ここに「友愛」という言葉がある。それは普遍的な言葉である。そして、いつの時代にも通用し、語感からいっても共通したイメージを感じ取れる言葉である。だが、「言葉であるがゆえに、それをどのように解釈し、今の時代に生かしていくのか」が要求される。

友愛青年連盟という団体が40年の歴史を刻み、時代とともに歩んできたが、改めてここで、「友愛」とは何か、そして友愛という言葉を用いる団体を何をやるべきか? を考えるべきときにきている。活動目的に「友愛社会の実現」という目標を持つ団体である以上、常に「友愛とは何か」という問いかけをしながらか進んでいくことによって、その先に友愛社会というものが現れてくるのだろう。

この新聞を手に入れている皆さんは、「今の時代こそが『友愛』というものが必要とされている」という共通の思いを持っていて考えたい。だから、以下に、皆さんと考えていきたいこと、今後も「友愛とは何か?」を考えながら、社会の中において、友愛はどんな働きかけをしていくことが必要なのかを記述したい。

#### みんなが『幸せ』を感じられる

「より良い社会」づくりを目指して友愛はメンバーシップ団体である。活動においては、基本的には会員がやりた

**発行所**  
財団法人  
**日本友愛青年協会**  
友愛青年連盟  
文京区小石川4-21-2  
ハイツ小石川201号  
電話 03-5684-3188  
03-5684-3187  
Fax.03-5684-3186  
発行人 戸来 勉  
編集人 三浦厚志

---

**購読料**  
年額：3,000円  
一部：300円  
(送料込み)

いことをやりたいようにやる、やることが出るのが、原則である。営利団体のように売り上げを伸ばすというような明確な目的を持っていない。逆に言うと、色々な人間が参加し、目的や方法(やること・やり方など)が種々雑多であればあるほど、お互いが賛同し、共通に持っている根本的な考え方、「理念」を持って、活動していかねばならない。

今、日本中が色々な面で、時代の閉塞感で満たされている。何か出口を求めて長い長いトンネルを歩いている感がある。それは何故か?

第二次大戦後、失われた価値観と大きな傷を追った社会のシステムの中で、「進歩」と言うことへの追求、昨日より今日、今日より明日が常に新しく、良い状況でありたいというところが、社会全体の第一義的な目標となった。そして、常に「変わらなげきや」という脅迫感に囚われ、昨日と今日の違いが分かり易い、数字で表現できる経済的な充足感を満たすことを目標とした。

社会全体では、世界の中で経済力のアップ、個人的な生活レベルでは、ほぼ十年周期で変わる「三種の神器(例えば、3つのC:自動車・カラーテレビ・など)」を持つことが個人的な満足と考え、新しい三種の神器を再生産しながら、常に前進することを図ってきた。しかし、進歩した状況の理想とした、そのお手本だった欧米諸国に追いついたと思ったとき、次の目標を失い、路頭に迷ってしまったのである。

この「常に、進歩することを目指す」とこの原動力となったのは、真を返すと、今の自分を否定することと言えないだろうか。「今に不満があるから、良くしたいんでしょ?」とお互

いに無意識のうちに、今の自分や状況を否定しながら、しやにむに突き進んできた。だから、いつの間にか否定する自分もあつても、肯定できる自分を持っていないように自分で自分も肯定した。また一方では、他人はいっつも自分と比較するための存在でしかなく、今の自分で良いのだろうか? という不安感を持ちながら進んできたのではないだろうか。常に自分自身に不満な状態におき、焦燥感と焦りの中で、「肯定できる自己」を見失ってしまったのではないだろうか? それか、今の「閉塞感」とつな

がつているのではなからうか。今、何かを始めなければならぬとすれば、社会のシステムを含めて身の回りには多くの問題があることは無視出来ないが、まず「ありのままの自分を信じ、次に、それをより良くするためには?」という発想からのリスタートではないだろうか?

者との関係は「唯我独尊」である独立した人間同士が「社会」を作っているという発想からの再出発である。そして、自分を信じられないのであれば、他人も信じることは出来ない。確固とした自己を意識し、何者にも置き換えることの出来ないものだから、そして、自分を大切に思う心は、誰もがそれを持っており、その連鎖が「社会」だからと考えれば、人の輪が広がっていく。それが「相互理解」と言う考え方に結びついていくのではないだろうか? (続きは次ページ)

## 国際交流で深まる友情の絆

- 鳩山邦夫会長をオーストリア OJAB のヴィンマーさんが表敬訪問  
1996年2月29日(木) 第二議員会館に於いて
- 友愛ドイツ歌曲コンクール優秀者派遣 オーストリア(ウィーン市)で『リートと室内楽の夕べ - 奥日文化交流音楽会 -』コンサート開催  
1996年3月21日(木) プーゼンドルファー・ホール 協力: OJAB
- 第31回友愛東南アジア使節団派遣 マレーシア・タイランドを訪問  
1996年3月21日(木) ~ 3月28日(木) 協力: MAYC・サイム・I-S・クア



上記の日程で、各事業を行い、お互いの友情と、今後のより一層の深い結び付きを約束して、平成7年度の国際交流事業は終了した。(関連記事は6ページ)



# 平成8年度 本部事業日程 (案) 予定表

(詳しくは事務局にお問い合わせ下さい)

## ○友愛主催・主管事業

### JICA 21世紀のための友情計画 (受入事業)

#### タイランド社会開発グループ

期 間： 1996年 5月22日 (水) ~6月20日 (木)  
訪問地： 東京・岡山・広島・大阪

#### 同 (合宿セミナー)

期 間： 1996年 5月31日 (金) ~6月 2日 (日)  
会 場： 軽井沢友愛山荘にて

### O J A B 国際青年会議 in ウィーン (派遣事業)

期 間： 1996年 7月 5日 (金) ~7月17日 (水)  
訪問地： ウィーン・ヨーロッパの都市1ヶ所

### 第23回 友愛東南アジア青年指導者セミナー

期 間： 1996年 7月23日 (水) ~8月 7日 (水)  
訪問地： 東京・地方プログラム実施地は検討中

### 国際リーダーシップキャンプ

期 間： 1996年 8月 2日 (金) ~8月 5日 (月)  
会 場： 軽井沢友愛山荘

### TYAC (東京都) 森林塾

期 日： 1996年 8月10日 (土)  
期 間： 1996年 8月23日 (金) ~8月26日 (月)  
会 場： 高尾ユースホステル

### 第9回 友愛国際青年会議

期 間： 1996年 9月19日 (木) ~9月25日 (水)  
国立オリンピック記念青少年総合センター

### 第22回 鳩山杯 英語弁論大会

期 日： 1996年 12月15日 (日)  
会 場： 国立オリンピック記念青少年総合センター

### 友愛ドイツ歌曲 (リート) コンクール

期 日： 1996年 10月28日 (月) 第一次予選  
1996年 10月31日 (木) 第二次予選  
会 場： 以上、シビックセンター (文京区)  
期 日： 1996年 11月20日 (水) 本 選  
会 場： 奏楽堂 (台東区)  
(平成9年3月に、優秀者オーストリア派遣も予定)

### 日韓交流基金・訪日団受入

期 間： 1997年 2月上旬  
訪問地： 未定

### 第32次 友愛東南アジア使節団

期 間： 1997年 2月中旬  
訪問国： インドネシア・ホンコン

## ○実施協力事業

### 中青連・中国青年指導者定期交流

期 間： 1996年 7月 1日 (月) ~7月10日 (水)  
訪問地： 検討中

### 中青連・日韓青少年指導者定期交流

期 間： 1996年 7月22日 (月) ~7月31日 (水)  
訪問地： 検討中

### 国民会議・国際青年の村

期 間： 1996年 7月24日 (水) ~7月31日 (水)  
会 場： 国立オリンピック記念総合センター

### 中青連・日独青少年指導者セミナー (派遣)

期 間： 1996年 10月 6日 (日) ~10月26日 (土)

### 中青連・日独青少年指導者セミナー (受入)

期 間： 1996年 11月19日 (火) ~12月 1日 (日)  
訪問地： 検討中

### 中青連・日韓青少年指導者交流 (派遣)

期 間： 1996年 11月20日 (水) ~11月29日 (金)  
訪問地： ソウル市内ほか

※ アジアセミナー及び実施協力事業に関しては、地方プログラムの実施協力支部を募っておりますので、宜しくお願ひ致します。

その人の輪としての社会を「調和」がとれた『より良い社会』にするためには、何をすべきかということになってくる。

まず「信じられる自分」があれば、より良い自分を作るために他者との比較はする必要があるが、その比較によって優劣をつけて、「俺の方が偉い」と思うことはないだろう。大人物ほど謙虚なものである。

相手も、自分と同じように、大切な自分を持つていてと考えれば、その一人一人の存在の意味において「優劣」はない。しかし、人間はそれぞれ違うのだから「向き、不向き」ということがあることはいまぬない。その適性という点において、社会の中での役割は違ってくる。

このようにも避けることの出来ない、お互いの間にある「役割分担」における「溝」を埋めていくためには、「ここで始めて「相互理解」と「相互扶助」という考え方を根本とした考え方が必要になってくるのである。

しかし、それは、ただ単に「あなたの存在を認めてやる」ということではない。時として「物わりの良い父親」を絵で描いたような人物の

子どもが非行に走ってしまうことがある。「お父さんのその優しさ」がウザッタイんだよ。またた今は声高には言われなくなってきたが、「国際化」ということについて、まだまだ日本人には身についていない。どこかオヨヒ腰で、優しいお父さんを演じているにすぎないところがある。また、優劣という尺度を持ち込んだ接し方をする人もまだまだ多い。「国際理解」とは、個人レベルも含め、まずお互いの違いを理解することが始まり、その違いを受けとめることである。この違いを解ろうとする作業をせず、受けとめようとするから不気味な「薄笑い」を浮かべなければならなくなるのである。

つまり、このお互いを理解しようとする作業を怠ったとき、相手の痛みも苦しみも理解できなく相手してしまうのである。見えのない相手には、何でも出来るやうなのである。

そして、相手を解ろうとする行動が「本当の優しさ」であり、ここから流行った「誠意」ということであろう。そしてもう一歩踏み込み、その相手の状況を共有しよ

うとする行動が「相互扶助」といえるのだろう。あわせて自分が出るかと思えること。それが、社会の調和の潤滑油となるのである。

そして、それらの事柄が「友愛」といふ言葉で表わされ、それを冠した「友愛社会」というものが出現すれば、もつと分かり易い社会になるのではなからうか。そこまでの道のりを友愛運動とする

### 財団法人 日本友愛青年協会 役員組織図

顧問	・友愛活動の理解者で、役員として協力して頂ける方
理事長	・財団を代表する
常務理事	・理事長を補佐し、具体的な財団の運営を行う
理事	・財団としての活動および財団運用等の方針をたてる
監事	・会計監査および経理処理について監督する
評議員	・理事の選任および各種活動への協力

執行	理事会	・その年度の財団運用および活動内容等を決める (年2回 3、5月)
	評議員会	・理事会に準じて、役員選出などを決める (年2回 3、5月)
	常務理事会	・必要に応じて、理事長が開催する
	事務局	・実際の財団運用および活動を具体化するために事務を行う

## 財団は財産管理・連盟は活動主体

### 友愛青年連盟 役員組織図

名誉役員	顧問	・友愛活動の理解者で、役員として協力して頂ける方
	相談役	・中央常任委員等の経験者で、今後活動に協力をお願いしている方
	参与	・中央委員経験者及び友愛活動の理解者で、主に地域活動などで協力をお願いしている方

役員	会長	・連盟を代表し、友愛運動の中心
	副会長	・会長を補佐する
	中央常任委員	・具体的な友愛運動の活動方針を作成し、活動主体をとる
	中央委員	・主に地域活動の主体として、積極的に活動を行うべく

執行部	中央常任委員会	・具体的な活動内容を決め、実行する主体をとる (月1回開催)
	各部長	・主に常任委員が担当し、円滑な活動を行う
	事務局	・実際の活動を具体化するために事務を行う

ならば、その道は、誰にでも歩ける道にしなければならぬ。一人の取りこぼしなくあること。「友愛」とは、アプリケーション・ソフトや機能拡張ソフトではなく、システム・ソフトであるべきなのだ。友愛という概念は、どうも数値化は出来ない。「君は今、友愛指数、レベル7だね」というようなものではない。けれど、私たちは、

経済発展という尺度を重視しすぎたために「数字」と呪縛から逃れられないでもない。人を理解するときに「数字」というものには頼ってしまう。学歴もいうならば、テストという「数値」尺度の上での価値判断であり、その尺度では測れないものがあると解つていても、どこかで頼ってしまう。今の自分の状況を変え

ようとしても、人は一人で生きてきた訳ではなく、色々な人間関係の中で生きてきて、今日に至るわけであるから、「私、今日から変わります」といつてガラッと変わることも出来ないことも事実である。そんな潜在意識の中の呪縛や人間関係のシガラミがある中でどうするか、自分だけの問題でもない。何からどのように手をつけるかである。

# 友愛ネットワークに参加して 何かを実現しよう!

## 「それぞれが出来ること」を持ち寄って 見栄を張らずに着実に

活動の形態である「友愛ネットワーク」は、誰にでも、何処に住んでいても参加出来る、広く『開かれた有機体』を目指します。基本的には「ユニット」により構成され、役員などの固定した形態は持たないものとします。自分の意志と責任の下に参加し、参加した人々が、それぞれにユニットを組んで活動していく、その総称を友愛ネットと呼びます。

### ○友愛ネットの位置づけ

友愛の組織も時代の流れとともに、形態を変えていかなければなりません。その一つの方向性を見出すために、まず活動形態の変更を考えました。今までの活動は本部事務局あるいは中央常任委員会主導型で、中央で決めたことに会員が従うという形態でした。今後の活動はそうではなく、会員が自主的に、自由な発想のもと、活動していくにはどうしたら良いのか、もっと気軽に活動が行えないものかというのを重視する発想から出てきた一つの結論が、この友愛ネットワークというものです。まだまだ概念の形成段階で、連盟の組織体系との結びつきで曖昧なところもあります。皆さんのご意見を聞きながら、より良い形態はどうなるのか考えていきたいと思えます。

トに、自分の意志で集まった人が自主的に活動していくこととしたいと考えます。

「財団」と「連盟」のような団体としての役員体系(前ページ参照)とは、少し離れたところに位置するものと考えて頂きたいと思えます。あくまでも、「最初に活動が有るべき」から始まる「有機体」でありたい、そこにストレス(重さ)をおきたいと考えます。しかし、右ページで書いてあるように、活動は連盟の額分であり、基本的には、執行主体である中央常任委員会での承認を得ることを前提に、活動を行っていくものとして考えます。

### ○活動が中心の組織活動に戻って

繰り返すになりますが、友愛ネットは、何かをやると「目的」があり、それを表現するための「活動」を行うユニットというものがあつ

### 友愛青年連盟 会員 (Membership)

会員	一般会員	役員及び本部に直接会費(購読料)をお納め頂いている社会人の方
	学生会員	22歳以下または学籍等を持っている方(外国人、留学生を含む)
	支部会員	各地の地域支部に所属し、支部会費をお納め頂いている方
「会費」 一般会費: 3,000円 学生会費: 1,000円 支部会費: 1,500円 (支部の代表者より納入)		

賛助会員	個人会員	友愛活動の理解者で、寄付・賛助金等で支援して頂いている個人の方
	法人会員	友愛活動の理解者で、寄付・賛助金等で支援して頂いている法人
	広告会員	友愛活動の理解者で、機関紙などへ名刺広告等を掲載して頂いている方
「寄付金・賛助金」 1口: 10,000円以上		

### 友愛ネットワーク

機関紙「友愛」等を使って、各自が「自分の意志」で活動する活動体の全体を指す。会員となった方は、どなたでも参加出来ます。年齢不問!!

ユニット活動	各自のやりたいことを機関紙等で提案し、呼び掛けによって集まった活動体。地域や所属支部等に限定されない活動を行う(責任者はユニット長)
地域活動	支部組織等を中心に行う活動。今までの活動形式を踏襲(責任者は支部長)

上記の活動については、機関紙で「企画」「報告」等の情報交換をし、具体的には、中央常任委員会にて、どの活動をどの様に支援していくかを決めていく。友愛の役員は各自出来る範囲で、そのフォローをする。

て、はじめて存在するものです。また、ユニットの最小単位は、ひとり個人でも組むことが出来ることにしたと考えます。

また、意志疎通や情報交換が出来ないのであれば、年齢や地域、国籍などに関わりなく、活動が出来ることにしたいと考えます。加えて、活動において一番動きやすい形態であれば、学生さんがシスオプ(システム・オペレーター・実行委員長)で、社会人のユニット員を率いていくことや、そのユニットが活動していく中で形態を変えていくこともあり得ると思えます。

最後にそのユニットが掲げた「目的や事業」が成就され、その時点でそのユニットの存在は終了します。今までの組織のあり方、明確な役割分担がされている役員体系が、かり易い反面、どうしても一度、形態が整ってしまつと、いつの間にか組織の維持が主目的になったり、目的を失つても形態は残っているというところになる場合があります。また、新陳代謝が阻害されてしまつたり、より活動に見合った組織形態に移行することが難しくなつてしまつてもあります。

友愛ネットは、それらの弊害が起きないように活動していくことをを

目的にあつた形で、それぞれのユニットが存在することとしたいと思えます。

### ○活動方法

最初の一步は、まず企画書(フォーマットは6ページ)を書いて頂ただくところからはじまります。それをこの機関紙に載せるなどして、仲間を募つて下さい。ある程度原案がまとまつた時点で、中央常任委員会に企画書を出して頂き、より具体的な活動案として活動を開始して下さい。そのときのユニット内の人員配置などは、各ユニットで検討して下さい。また、今までの支部単位での活動も同時進行的に行つて頂いて構いません。あくまでも「ユニット」とは組織がときとして活動を阻害するということへのアンチテーゼとして「組織」に縛られない活動をするため「組織」という発想から出てきたものから、支部としての活動に問題がないのであれば、改めて「ユニット」を名乗る必要はありません。今後、地域のサテライト(活動の核)としての支部を増やしていくことになると思えます。

### ○まずは会員登録を

友愛ネットに所属するには、友愛の会員の登録をして、年会費をお納

め頂ければ、その時点から活動を始めることが出来ます。年会費(年度は四月・三月)は、一般会員は3,000円、学生会員は1,000円、支部会員は1,500円。但し、支部支部長の機関紙の発送先は一括して支部代表者宛とさせて頂きます(送料節約のため)。また、役員会費に関しては、別途の金額のご負担をお願い致します。但し、購読料相当額はその中に含まれてはいます。事務局の皮算用としては、現在のところ一回の発行に約30万ほど掛かります(送料込み)。最低、一般会員を1,000名の加入をお願いしたいところです。

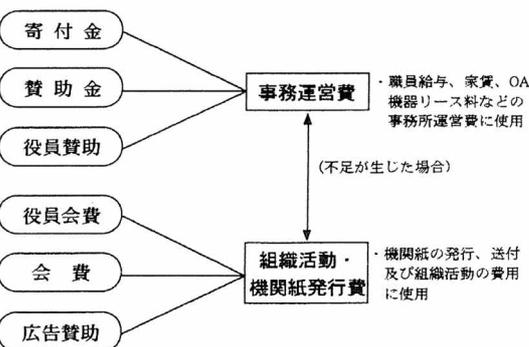
### ○賛助会員について

賛助会員については、現在のところ、「財団」からお願いしてきた個人、法人の方、新聞広告をお願いする方々という分類をさせて頂きました。また、「連盟」の名譽役員の方から頂くものも、事務処理上、賛助金の分類の中に入れて頂くことになりました。

まだまだシステム(連盟)に、イメージをインストール(組み込んでいく)段階ですので皆さんのご意見をお寄せ下さい。

### お金の流れ

皆さんにお納め頂いたものは、主に下記のような内訳で使わせて頂きます。なお、事業に関しては、受益者負担を基本に、国庫補助金などで賄います。



友愛ネットワーク \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日 提出  
**ユニット活動 企画立案書 (案)**

企画名称	(略称)		
ふりがな 企画立案者 (実施責任者)	連絡先 ( )		
所属先など	FAX ( )		
	自宅電話 ( )		
主旨・目的  (200字程度)			
実施期間 (時期・期日)	年 月 日 ~ 年 月 日	準備期間	年 月 日 ~ 年 月 日
企画内容  (200字程度)			
企画対象	ユニット員		

(予算規模)

予算総額	自己資金
収入内訳 補助金など	
支出内訳	

友愛ネットワーク  
**ユニット活動企画書**  
 の書き方・実施までの過程

○企画書の作成

友愛のネットワークの中で、何かをやるためには、まず左のフォーマットの項目内容が記述された「企画書(原案)」を作ってください。このフォーマット用紙のコピーでも構いません。用紙のサイズは「A4サイズ(左の用紙はA5サイズですので、コピーするときは拡大して下さい)」

それを機関誌にアップロード(事務局に送る)して下さい。もし、別途に掲載用の原稿を作って頂いても構いません。

基本的には、ワープロ打ちのものでも、手書きのものでも構いません。内容が分かり易いものでお願い致します。また「分かり易さ」からいいますと固有名詞には気をつけて下さい。ときどき、その人が住んでいる地域あるいは仲間内でしか通用しない固有名詞や、補足説明がないと理解できないことがあります。

○企画を実施していくまでの過程

提出して頂いた企画書を元に「ユニット員の募集記事」を掲載します。それと同時に、中央常任委員会で、内容等の確認やその企画への協力体制をどうするか等の検討を行います。

次に、企画を運営するユニット員がある程度集まった段階で、より具体的な「企画書(案)」を提出して頂き、中央常任委員会で友愛の活動として承認するか、具体的にどのようにバックアップしていくかを決定します。

中央常任委員会で承認を受けた企画は、各ユニットでの自主運営で進めていって下さい。あとは、友愛ネット上での「情報の共有」のために、企画の進行状況や参加者募集や協力依頼などの記事の作成をお願い致します。

○ユニットの構成について

各ユニットはそれぞれ独立して運営されますので、それぞれ一番動き易い形態で運営していって下さい。構成員に関しても、ユニットごとにどうするか決めていって下さい。出来るだけ多くの方々に参画してもらえるようにして下さい。

不明なことがあったりや困ったときには、中央常任委員や本部事務局からのアドバイスを受けたり、協力を受けながら運営して下さい。

何かやりたいことがあったら友愛ネットへ！！

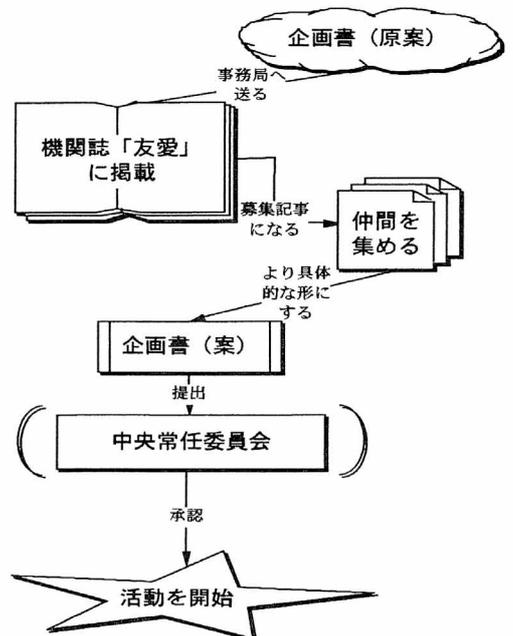
**現在検討中のユニット企画**

- アセアン大学を大阪に！ (大阪・佐々木)
- 国連機関を広島に！ (広島・正本)
- キャラバン隊よ、再び！ (新潟・飯高)
- 地域直結の海外招へい者の受け入れを！ (熊本・JOCA)
- 世代間交流を行おう！ (若手有志)

**本部事業関連**

- 各種の国際交流事業の企画運営ユニット
- 鳩山杯英語弁論大会ユニット員募集
- 各種の勉強会ユニット (パソコンなど)
- その他、なんだか面白そうだと思った人

興味のあるユニットがありましたら、本部事務局まで！！



# Voice of Members 声

## 私が考える「友愛」

### 北から南、そして海外から

新しい出発に向けて、皆さんからのご意見を頂きました。今後の活動を行っていくにあたって、紙面討論会も行いたいと思っております。ご意見をお寄せ下さい。

### 友愛精神の復権を

中央常任委員

長岡支部長 飯高 潤



新年を迎え、二一世紀まであとわずかだと思われる。次の世紀には、どんな時代が待っているであろうか。

当連盟は、四〇数年前に産声を上げて以来、この半世紀の間に多くの歴史を刻んできた。そして近年、その活動の中心となつてきているのが、国際交流である。今こそ、国際交流は、学術や文化などの様々な交流があるが、国際交流の出発点、人々のつき合ひであった。当連盟もこれまで、東アジア諸国の海外青年との友情を育てるための人物交流を活発に行ってきた。

新しい時代をリードするような諸活動に、取り組むときに来た、と

しかしながら、日本の社会が進化するにつれ、多くの分野で数々のパターンの交流が生まれ、どんな分野においても国際交流は必修科目となった。結果として、単なる人物交流は時代遅れとなり、その魅力も薄れてしまったのが、現状である。

助け合うという連盟の運動精神を今、改めて評価すべき時ではないだろうか。海外の幅広い青年たちとの友情を育てることができ、良いのだが、それは多くの制約があり、難

具体的には、各国から日本に来ての留学生や研修生などを対象に、会員の家庭にホームステイをしてもらうような企画が挙げられる。私の体験からいえば、お互いが仲良くなるための人間交流にはホームステイが最も近道、と考える。ありふれた形だが、家族の一員となつてもらい、寝食を共にするというあたったかなホスピタリティが施す効用には、やはり大きいものがある。彼らの滞在先が数軒となれば、友人も増え、ネットワークが広がる。

愛運動」について所見を述べさせていただきます。



町田市 青木 衛

### 友愛運動・機関紙「友愛」に求めるもの

町田市 青木 衛

向に進みつつあるものと推測されるからであります。尚「憲法二〇条の信教の自由」とは、無形のものであつて、ただ偶像崇拜の観念等からすれば、それは、信仰の対象ではあるものの、そうした物以外には、単なる資産と考えるのが妥当だと思ひます。この意味において、また法人を認可することは、それは、単なる資産と考えるのが妥当だと思ひます。

注：私は、太平洋戦争中の在兵役期間中は、済南軍司令部(秀麗四三軍)報道班で組織の強化を担当して

一、公明党  
二、旧自民党  
三、諸派

分れるかもしれないとの疑念を持つものであります。それは、新連盟は、連立与党よりも政策、構成、思想的にも異なつたものだと思われるからであります。この傾向は下記のようになつておられます。

### 北海道支部連合会の再結成に向けて

参与・北海道支部連合会 長谷川雄三

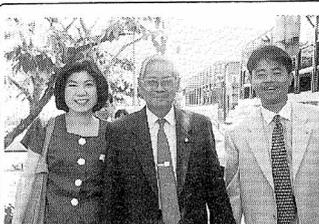


新委員 長谷川雄三  
長が選任されたことについて、お祝い申し上げます。

ともあり、無念残念に思っております。最近、字もこの程度まで書けるところまで回復しました。また、歩くことも、多少不自由ですが、どこか出来るようになってきました。そこで、是非、友愛運動の活動に役に立つことをやって行きたいと思つております。

### 友愛の国際交流に求めること

サイアム・ユースクラブ(タイランド) 会長 ピンヨール・ブンヤラタフアーン氏



分の国で何が役立っているかの意見交換だけで終わってしまうと、愛が中心となり、参加者に対して、今後の活動の条件をつけた方がいいと思ひます。

写真中央がピンヨール氏



故鳩山威一郎会長の墓前にて 於：谷中墓地



深津栄一副会長と 於：本部事務局

# OJAB ヴィンマーさん来日 今後とも手を携えて

友愛の姉妹団体であるヨーロッパのOJABのヨセフ・ヴィンマー氏が、2月26日より3月3日まで来日した。友愛では2月29日、中島信行相談役と戸来勉委員長が案内をし、友愛メンバーと旧友を深めた。

OJABは、ヨーロッパのオーストリアにある友愛の姉妹団体で、正式な名称は OJAB オーストリア 勤労青年連盟 ( Österreichische Jung-Arbeiter-Bewegung ) という。友愛精神の原点であるクーデンホフ・カレルギー伯の理念に共鳴した故ブルーノ・ブッフヴィザー会長 ( 九三年没 ) が設立した団体で、友愛は設立当時から交友を持ってきた。最近では、友愛青年国際会議に会員を派遣してもらったり、友愛ドイツ歌曲コンクール優秀者派遣で、コンサート会場を含めたオーストリア滞在中の諸手配などをしてもらっている。

ソセフ・ヴィンマー氏は、OJAB のユース・ホステル ( どちらかというと学生寮に近い ) 部門の運営責任者をされている。また、九〇年に友愛国際会議にも参加している。今回は、日本の関係者との打ち合わせで来日された。

忙しい日程の中、二月二十九日 ( 木 ) に、本会を正式訪問したいとのこと、鳩山邦夫会長の議員会館に訪ねた ( 一ページ写真 )。

その後、お世話になった鳩山威一郎前会長の墓前に花をたむけるために、谷中墓地ではまた友愛事務局では

## 国際交流 事業活動報告

二ページより続く

深津栄一副会長とお会いして、昔話に花が咲いた。

なお、二十九日は終日、オーストリアの方との交流ではいつもご協力頂いている、中島信行相談役がお忙しい中、ご同行して下さいました。ありがとうございました。

# 友愛ドイツ歌曲コンクール優秀者派遣 文化を通じた交流を

3月21日 (木)、オーストリア・ウィーン市のブーデンドルファー・ホールで、OJAB 主催で、「リートと室内楽の夕べ」が行われた。当日は奥日協会のオーストリア在住の皆さんとも交流をした。

ルで第一位を受賞した荻原次己さんと奨励賞の福田弘子さん、本会の参与の島崎照代さんが出演した。また当日は、エヴァ・パウマンさんがフリートコンクールの審査員をお願いしているワルター・モーア先生も出演した。

会場には、OJAB の関係者、そして奥日協会の皆さん、またOJAB の事前のチラシ配布や広報活動により一般の方々も来場もあり、ホールは満席であった。

なお、派遣された二人は、約一週間にもわたり、ワルター・モーア先生などの先生に個人レッスンを頂いた。やはり、ドイツ歌曲の生きたところでのレッスンは、日本とは全く違い、二人は大変、感激していた。



ワルターモーア先生の伴奏で

**OJAB 創立 50 周年記念  
国際青年会議 in ウィーン**

参加者募集！！

派遣期間：1996年7月5日 (金) ~ 17日 (水)

テーマ：「生涯学習を考える」

参加費：約 230,000 円

詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

# 第 31 次 友愛東南アジア使節団 これからも「友愛」を生かした交流を

3月21日より28日まで、マレーシアでは、MAYC (マレーシア青年クラブ連盟 Malaysian Association of Youth Club)、タイランドでは、サイアム・ユース・クラブ (SIAM Youth Club) の受入協力のもと、メンバーを派遣した。

友愛使節団として参加して

団長 武田 明德

友愛使節団としてタイ・マレーシアを訪問した。様々な事情により参加者が小人数で、出発は何か寂しい感じがした。それが、かえって至る所で、密度の濃い接待として現れ我々を感激させてくれました。マレーシア空港では、MAYC の国際部部長のロハニさん自ら、5時間以上も待っての出迎えにもかかわらず、ここにこのこと歓迎してくれた。

翌朝の事務総長、モハド・ユソフ氏主催のブリーフィングでは歓迎の言葉とともに、日本と一層の交流の必要性を説かれた。そして、MAYC のメンバーによる、歓迎ディナーショー、モハド・ユソフ氏、ロハニさんのそれぞれの家庭を訪問させて戴くなど、マレーシア風の、心温まるサービスを受けた。

バンコクでは、ピンコクさんの家族による歓迎夕食会、全員が来日経験のある方ばかりで、時間を忘れる程、話しが弾む。

バンコク市の役所を訪れ、市議会議長、議員さん達との、日タイ交流経過や、老人問題等を話し合う。その後、市民サービス課長さんの案内で、市内の福祉施設、孤児院、を見学させていただいた。

明治以来、日本は、脱亜入欧を表



MAYC 会長より記念品を頂く

**友愛本部の国際交流事業  
企画運営ユニット員募集！**

友愛事務局では、本部事業の企画・運営をお手伝い頂ける方を募集します。

国際交流に興味のある方、みんなで何かを作り上げていくことに興味がある方はご連絡下さい!!!



MAYC事務局の皆さんと



バンコク市の市政についての説明を受ける

私がマレーシア・タイに一週間行くことが決まった時、友愛とはどこかのツアー会社かと思っていたら、各団の友好団体が受け入れてくれると聞き、私が考えていた旅とは違う事を実現した。クアラルンプールに着きMAYCのメンバーが迎えてくれ嬉しかったが、今まで雨が降っていたので、川が氾濫し道は渋滞、私たちの車も水の中で停車MAYCの一人が車を押し、エンジンがかかたため、そこは切りぬけた。次の日、MAYCの事務所訪問後セントラルパークや中華街でお土産を買ったり、パッ洞窟(ヒンズー教聖地)を見学。二七二段の階段を登り、ヒンズーの神像を見た。次にマリカルチャル

二十一世紀はアジアの時代ともいわれ、現在非常な勢いで成長を続けています。文化や宗教、言語、政治体制、などの違い国家間には今尚、問題を抱えています。それを乗り越えて、新しく大きな一つの国家群のうねりとして、動き始めていくようになります。今、日本も欧米偏重を脱却して、「友愛活動」の如く地道な、草の根民間活動の輪を、推し進める事が、やがては大いなる大木となり豊かな実を結ぶことと思います。今、アジアに関わり合いを持つことで、日本の豊かさの再生を図るべきだと思えました。



受入責任者の口ハニさんと

アジア派遣に参加して

私がマレーシア・タイに一週間行くことが決まった時、友愛とはどこかのツアー会社かと思っていたら、各団の友好団体が受け入れてくれると聞き、私が考えていた旅とは違う事を実現した。クアラルンプールに着きMAYCのメンバーが迎えてくれ嬉しかったが、今まで雨が降っていたので、川が氾濫し道は渋滞、私たちの車も水の中で停車MAYCの一人が車を押し、エンジンがかかたため、そこは切りぬけた。次の日、MAYCの事務所訪問後セントラルパークや中華街でお土産を買ったり、パッ洞窟(ヒンズー教聖地)を見学。二七二段の階段を登り、ヒンズーの神像を見た。次にマリカルチャル

団員 近山 理麻

それだけでなく、日本はアジアから見放され、世界の中心から大きく離れ、アジアの一員としての球心力を失い、尊敬されない、孤独な、世界地図の片隅に点在する、小さな田舎の老人国家に後退するに違いない。

パークや動物園に連れていかれてもらった。また、メンバーの人たちと夕食をとったり、自宅に招待されてその国の人たちの生活を見るのがとてもいい経験になった。そして一路タイに出発。バンコクはきれいな空港町並みそしてビルの中に見える寺院の形、色、大きさに驚いた。サイアム ユースクラブの人たちはとても親切で、しかも日本語が話せる人がいて安心した。滞在先のホテルはチャオプラヤ川の見えるきれいな部屋だった。翌日、バンコク市議を表敬訪問後は、養護施設を見学した。乳児院も併設されていて人恋しいのか一人を抱く、一人がさねるという具合で皆、元気がいい。私は、前から水上マーケットに行きたいと思っていたが、念願が叶い船に乗り眺寺院や水上生活の様子が見えてよかった。そして、普段、観光客が行かない問屋で買物をして経験できないことができてよかった。夜は、さよならパーティーに出席し短い期間でしたが、心温まる歓迎ぶり他人という気がせずとても嬉しかったです。



ピンヨーさんのご家族と一緒に

今回の旅は、普通ではいけない場所にも行ったり、沢山のひとと話す機会があつて、改めて日本のことや自分の事を考えさせられた。また、チャンスがあればタイ・マレーシアに行きたい。そして、その国の方が日本にいらしたらつたない英語でも、一生懸命案内したいと思う。私にとつてとても良い旅ができた。

「滞在日程」

- 三月二日 成田出発 MHI七七七 (コタキナバル経由) クアラルンプール到着
三月二日 MAYC事務所訪問 ヨセフ・アブドール・ハニシ氏と会話
MAYCのメンバーとバスツアー 洞窟、市内観光
ヨセフ氏の自宅を訪問・昼食 音楽、マレーシアダンスを鑑賞し



どこの国でも子供は拗ねる?

ながらの夕食会

- 三月三日 公園、動物園巡り
MAYCの会長、メンバーと共に夕食会
友愛アジアセミナー参加者がメンバーの中に大勢いて日本の話に花をさかせた。中には一七年前に参加したというメンバーもいた。
三月二日 成田空港到着 成田にて解散

軽井沢友愛山荘

(個人でも団体でも利用可能です)

～ご利用案内～

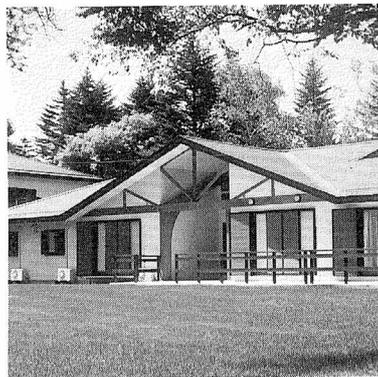
軽井沢友愛山荘は、軽井沢駅より徒歩6～7分の別荘地の中にあります。都会の喧噪に疲れた!?ときなどにご利用下さい。

また、ゼミやサークルの合宿、会社の研修のほか、家族旅行等でもご利用頂けます。35名を越える場合には、貸し切りでのご利用もできますので、ご相談下さい。

利用料金は、部屋のご使用人数によって変わりますので、詳しくは、友愛本部事務局までお問い合わせ下さい。

○宿泊室:

- 和室(10畳) 6室
洋室(TWIN) 2室
その他、ベッド室など
最大収容人数:約50名



○その他の施設:

- 研修室(兼、食堂)
テニスコート(1面)

○利用料金(1泊2食)

- 友愛関係者: ¥7,400(和室3～4名で利用の場合)
学生会員: ¥6,600(同上)

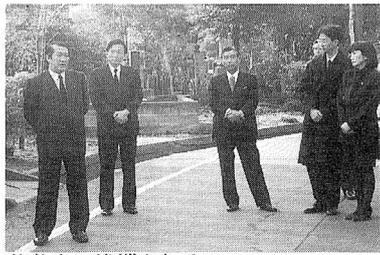
# 友愛の動き

平成七年二月二日  
平成八年四月二五日

去る三月七日(木)、恒例になっている墓参会が午前八時より、谷中墓地・鳩山家墓所前で行われた。当日は、約五十名ほどの関係者が集まり、故鳩山一郎会長の冥福を祈った。

三月二十七日(水)には、財団法人日本友愛青年協会の第五一回理事会および第四回評議員会が、永田町・キャピタル東急ホテルで行われた。平成八年度の活動方針および予算などについて検討され、大枠で事務局案が承認された。

その他の活動については、紙面の都合上、次号にて、報告を致します。



墓参会で挨拶される鳩山邦夫会長 (3月7日)



第51回理事会 第44回評議員会 (3月27日)

## 地域活動報告

福井より  
ユニセフ募金キャンペーンへ参加 (二月二日)

武生支部では、毎年、一月に(財)ユニセフ協会の「世界の子供達のために、今私たちができること」を合言葉に実施してきているユニセフ募金の全国一斉キャンペーンに参加した。過去八回、キャンペーンに参加してきた武生支部は、今回、一月二二日に(財)福井県国際交流協会主催の「国際交流・協力のつどい」に参加した際、友愛活動の紹介・活動内容の展示を行うとともに、ユニセフ募金を募った。

また、会員の職場においても、ユニセフの趣旨の周知、身近な国際協力として、また、友愛の心を広げる機会のひとつとして、募金を呼びかけ、総額一五七、六六八円の募金を行うことができた。

武生支部では、「自分たちのやりたい事を、自分たちの手で」をモットーに国際交流・ボランティア・レ



武生支部が開いた「友愛のブース」

(四半世紀)を迎える今年、新たな展開をすべく、思案中のこと。今後の活動に期待したい。

## 大阪より

社会開発セミナー講演会  
「国際ボランティア活動について」(二月二日)

大阪支部では、カンボジアで、国連ボランティアとして、UNTAC

の活動を行っている途中で、殉職された中田厚仁氏の父親である中田武仁先生をお呼びして、真住小学校で講演会を行った。

当日、会場には、約一五名の参加者が集まり、熱心にお話しに聞き入っていた。内容としては、国際ボランティアの重要性と、それと背中合わせにある危険性。また、国際的なボランティア活動をするための心構え等が話された。



熱弁される中田武仁先生

# 鳩山会館として一般公開!

友愛の原点「音羽邸」が、リニューアルオープン  
昨年より改装工事が行われてきた音羽邸が、この六月より、「鳩山会館」として、一般公開されます。



鳩山会館 事務局  
Tel. 03-5976-2800  
Fax. 03-5976-1800  
(休館日：月曜日)

友愛の原点である音羽邸は、昨年四月より改装工事に入り、本年六月に「鳩山会館」として、一般公開されることとなりました。また、会議や会合に利用出来るようにもなります。詳しくは次号にてお知らせ致します。



復元された2階の大広間



お庭にある鳩山和夫ご夫妻の銅像

皆さんからの原稿・  
ご意見をお待ちします!!

〆切日は毎月25日必着!!

購読料(年額)：一般会員 3,000円・学生 1,000円

財団法人 日本友愛青年協会 友愛青年連盟

☎ 03-5684-3188 / Fax. 5684-3186

〒112 文京区小石川4-21-2 ハイツ小石川 201号

「文章・写真」は下記の要領でお送り下さい。

文章：ファクシミリ、フロッピーディスク(マッキントッシュ or 2DD/MS-DOS フォーマット済)または、パソコン通信「ニフティサーブ」の MAIL BOX: MXE 00467 (三浦厚志) まで

写真：「原物」を郵送で別途にお送り下さい。